

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	就業規則で社内周知すると共に、研修等を行い差別を行わないよう取り組んでいる。					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	相談窓口を設置し、かつ、コンプライアンス研修も実施している。					○			○							○		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	社内ツールや会議資料を使い、長時間労働の抑制を行っている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	採用や仕事内容について、差別する事なく対応している。				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	労働安全衛生法に基づいて、毎月一回安全衛生委員会を行い、かつ、産業医と連携し作業環境の改善に努めている。		○					○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	年1回全社員対象にストレスチェックを行い、高ストレス者に関して希望があった場合は、産業医との面談を行い、早期解決へ取り組んでいる。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が不自由なく働くよう職場環境の整備改善を行っている。			○			○		○		○							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	やまなし健康経営優良企業認定。		○					○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	教育については、OJTの研修だけでなく、Off-JTの研修も積極的に行ってい る。			○				○	○									
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	同じ仕事についている限り、正社員であるか、非正規社員であるかを問わず、同一の賃金を支給している。又、変更等を行う場合は、社員との合意のもとに行っている。							○	○	○								

11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	一般廃棄物、産業廃棄物を分別し、又、マニフェストに沿った運用管理も行っている。							○	○	○		
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電気会社より使用量のデータを貰う事により、削減を促している。					○				○		
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	節電、節水、クールビズ等の省エネ対策を行っている。				○				○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	エコカーな社用車導入。		○		○			○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境にやさしい内容で構成した点検商品を提供、促進を行い、環境配慮を行っている。				○						○	
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○							
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○			○	○	○	
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境									○			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境					○					○		
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境									○	○	○	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境					○				○	○	○	
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス研修を行い教育している。											○
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス研修を行い教育している。											○
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	コンプライアンス研修を行い教育している。					○	○					
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	規定を作成すると共に、コンプライアンス研修を行い教育している。											○
公正な 事業慣 行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会												○
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会				○		○		○	○	○	○	○

28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	随時研修を行い商品知識習得、技術向上に取り組んでいる。			○								○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	お客様の声を社内共有し、対応等出来るよう仕組みを構築している。										○				
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○					○	○	○	○
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	甲斐市と災害協定を締結した事により、市内で地震、風水害等の被害が出た際に、市からの要請により、各避難場所に対して、当社が所有する給電供給が可能な車両を提供する。				○					○	○	○	○	○	
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	年1回ゴルフイベントを行い、チャリティー金を県へ寄付。				○						○		○	○	○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済							○	○		○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	会議等で重要性を発信すると共に、コンプライアンス研修を行い教育を行っている。													○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	朝礼時に必ず確認している。						○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	法令遵守が行われるよう各部署役職者が会議にて展開。														○
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会															○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	安全衛生委員会等で情報共有を行い、対策を講じている。														○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会															○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会															○ ○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○	○	○		○	

【その他独自に行っている取組】